

中國第一歷史檔案館編

乾隆帝起居注
(三九)

廣西師範大學出版社

中國第一歷史檔案館編

乾隆帝起居

注
(二二九)

廣西師範大學出版社
· 桂林 ·

第二九册 目錄

乾隆四十四年（公元一七七九年）

正月

初一日	(一)
初二日	(二)
初三日	(三)
初四日	(四)
初五日	(五)
初六日	(六)
初七日	(六)
初八日	(六)
初九日	(六)
初十日	(七)
十一日	(七)
十二日	(八)
十三日	(九)
十四日	(一〇)
十五日	(一〇)

二月

初一日	(一一)
初二日	(一二)
初三日	(一三)
初四日	(一六)
初五日	(一七)
初六日	(二一)
初七日	(二四)
初八日	(二七)
初九日	(二九)
初十日	(三一)
十一日	(三二)
十二日	(三四)
十三日	(三四)
十四日	(三五)
十五日	(三七)
十六日	(四〇)
十七日	(四〇)

十八日 (四一)
 十九日 (四二)
 二十日 (四九)
 二十一日 (五〇)
 二十二日 (五六)
 二十三日 (六〇)
 二十四日 (六〇)
 二十五日 (六一)
 二十六日 (六二)
 二十七日 (六五)
 二十八日 (六七)
 二十九日 (六七)

三月

初一日 (六九)
 初二日 (六九)
 初三日 (七〇)
 初四日 (七二)
 初五日 (七三)
 初六日 (七四)
 初七日 (七六)
 初八日 (七六)
 初九日 (八〇)

初十日 (八〇)
 十一日 (八一)
 十二日 (八二)
 十三日 (八五)
 十四日 (八七)
 十五日 (九〇)
 十六日 (九二)
 十七日 (九二)
 十八日 (九四)
 十九日 (九五)
 二十日 (九七)
 二十一日 (一〇〇)
 二十二日 (一〇三)
 二十三日 (一〇四)
 二十四日 (一〇六)
 二十五日 (一〇六)
 二十六日 (一〇七)
 二十七日 (一〇八)
 二十八日 (一〇八)
 二十九日 (一一〇)
 三十日 (一一一)

四月

初一日.....(一一二)
 初二日.....(一一二)
 初三日.....(一一三)
 初四日.....(一一四)
 初五日.....(一一六)
 初六日.....(一一七)
 初七日.....(一一八)
 初八日.....(一一八)
 初九日.....(一一九)
 初十日.....(一二〇)
 十一日.....(一二二)
 十二日.....(一二二)
 十三日.....(一二二)
 十四日.....(一二六)
 十五日.....(一二八)
 十六日.....(一二九)
 十七日.....(一三〇)
 十八日.....(一三〇)
 十九日.....(一三一)
 二十日.....(一三二)
 二十一日.....(一三四)

五月

初一日.....(一四四)
 初二日.....(一四四)
 初三日.....(一四六)
 初四日.....(一四六)
 初五日.....(一四八)
 初六日.....(一四八)
 初七日.....(一五〇)
 初八日.....(一五〇)
 初九日.....(一五一)
 初十日.....(一五五)
 十一日.....(一五七)
 十二日.....(一五七)
 十三日.....(一五八)

二十二日.....(一三四)
 二十三日.....(一三四)
 二十四日.....(一三六)
 二十五日.....(一三七)
 二十六日.....(一三八)
 二十七日.....(一三八)
 二十八日.....(一三九)
 二十九日.....(一四〇)

初一日	(一七二)
初二日	(一七二)
初三日	(一七二)
初四日	(一七三)
初五日	(一七四)
二十六日	(一六九)
二十七日	(一七〇)
二十八日	(一七〇)
二十九日	(一七一)
三十日	(一六三)
三十一日	(一六三)
三十二日	(一六六)
三十三日	(一六六)
三十四日	(一六七)
三十五日	(一六七)
三十六日	(一六九)
三十七日	(一七〇)
三十八日	(一七〇)
三十九日	(一七一)
十四日	(一五九)
十五日	(一五九)
十六日	(一六〇)
十七日	(一六〇)
十八日	(一六一)
十九日	(一六一)

六月

初六日	(一七四)
初七日	(一七五)
初八日	(一七六)
初九日	(一七七)
初十日	(一七八)
十一日	(一七九)
十二日	(一八〇)
十三日	(一八〇)
十四日	(一八一)
十五日	(一八二)
十六日	(一八三)
十七日	(一八四)
十八日	(一八四)
十九日	(一八四)
二十日	(一八七)
二十一日	(一八七)
二十二日	(一八七)
二十三日	(一八九)
二十四日	(一八九)
二十五日	(一八九)
二十六日	(一九一)
二十七日	(一九一)
二十八日	(一九二)
二十九日	(一九三)

七月

三十日	(一九三)
初一日	(一九四)
初二日	(一九四)
初三日	(一九四)
初四日	(一九六)
初五日	(一九七)
初六日	(一九八)
初七日	(一九八)
初八日	(二〇〇)
初九日	(二〇二)
初十日	(二〇三)
十一日	(二〇四)
十二日	(二〇五)
十三日	(二〇五)
十四日	(二〇五)
十五日	(二〇六)
十六日	(二〇七)
十七日	(二〇八)
十八日	(二〇九)
十九日	(二〇九)
二十日	(二一一)

八月

二十一日	(二一一)
二十二日	(二一一)
二十三日	(二一四)
二十四日	(二一五)
二十五日	(二一五)
二十六日	(二一六)
二十七日	(二一七)
二十八日	(二一七)
二十九日	(二一九)
初一日	(二二一)
初二日	(二二一)
初三日	(二二一)
初四日	(二二三)
初五日	(二二四)
初六日	(二二四)
初七日	(二二六)
初八日	(二二六)
初九日	(二二八)
初十日	(二二八)
十一日	(二三一)
十二日	(二三三)

十三日……………(二三三)
 十四日……………(二三四)
 十五日……………(二三五)
 十六日……………(二三七)
 十七日……………(二三七)
 十八日……………(二三九)
 十九日……………(二四〇)
 二十日……………(二四一)
 二十一日……………(二四二)
 二十二日……………(二四二)
 二十三日……………(二四二)
 二十四日……………(二四二)
 二十五日……………(二四四)
 二十六日……………(二四四)
 二十七日……………(二四四)
 二十八日……………(二四六)
 二十九日……………(二四六)
 三十日……………(二四六)

九月

初一日……………(二四八)
 初二日……………(二四九)
 初三日……………(二四九)

初四日……………(二五一)
 初五日……………(二五一)
 初六日……………(二五二)
 初七日……………(二五三)
 初八日……………(二五四)
 初九日……………(二五六)
 初十日……………(二五六)
 十一日……………(二五六)
 十二日……………(二五七)
 十三日……………(二五八)
 十四日……………(二五九)
 十五日……………(二六五)
 十六日……………(二六六)
 十七日……………(二六八)
 十八日……………(二七〇)
 十九日……………(二七一)
 二十日……………(二七一)
 二十一日……………(二七二)
 二十二日……………(二七三)
 二十三日……………(二七四)
 二十四日……………(二七五)
 二十五日……………(二七七)
 二十六日……………(二七八)
 二十七日……………(二七八)

二十八日.....(二七九)
二十九日.....(二八〇)

十月

初一日.....(二八一)
初二日.....(二八一)
初三日.....(二八五)
初四日.....(二八五)
初五日.....(二八八)
初六日.....(二八八)
初七日.....(二八九)
初八日.....(二九二)
初九日.....(二九三)
初十日.....(二九四)
十一日.....(二九六)
十二日.....(二九七)
十三日.....(二九八)
十四日.....(二九八)
十五日.....(二九九)
十六日.....(三〇一)
十七日.....(三〇七)
十八日.....(三〇八)
十九日.....(三一〇)

二十日.....(三一四)
二十一日.....(三一六)
二十二日.....(三一七)
二十三日.....(三一八)
二十四日.....(三二〇)
二十五日.....(三二〇)
二十六日.....(三二〇)
二十七日.....(三二一)
二十八日.....(三二一)
二十九日.....(三二四)
三十日.....(三二七)

十一月

初一日.....(三二八)
初二日.....(三二八)
初三日.....(三二九)
初四日.....(三三〇)
初五日.....(三三三)
初六日.....(三三四)
初七日.....(三三六)
初八日.....(三三八)
初九日.....(三四〇)
初十日.....(三四一)

十一日……………(三四二)
 十二日……………(三四三)
 十三日……………(三四四)
 十四日……………(三四五)
 十五日……………(三四五)
 十六日……………(三四六)
 十七日……………(三四七)
 十八日……………(三四九)
 十九日……………(三五三)
 二十日……………(三五五)
 二十一日……………(三五九)
 二十二日……………(三六一)
 二十三日……………(三六二)
 二十四日……………(三六三)
 二十五日……………(三六四)
 二十六日……………(三六五)
 二十七日……………(三六七)
 二十八日……………(三六七)
 二十九日……………(三七〇)
 三十日……………(三七二)
 十二月
 初一日……………(三七五)

初二日……………(三七五)
 初三日……………(三七七)
 初四日……………(三七八)
 初五日……………(三七九)
 初六日……………(三八〇)
 初七日……………(三九三)
 初八日……………(三九四)
 初九日……………(三九五)
 初十日……………(三九七)
 十一日……………(三九八)
 十二日……………(三九九)
 十三日……………(四〇一)
 十四日……………(四〇五)
 十五日……………(四〇八)
 十六日……………(四一〇)
 十七日……………(四一二)
 十八日……………(四一五)
 十九日……………(四一八)
 二十日……………(四二二)
 二十一日……………(四二二)
 二十二日……………(四二三)
 二十三日……………(四三三)
 二十四日……………(四三四)
 二十五日……………(四三四)

二十六日	(四二五)
二十七日	(四二五)
二十八日	(四二六)
二十九日	(四二六)

乾隆四十四年歲次己亥春正月初三日丙

戌

上以元旦詣

奉先殿

堂子

大高玄殿

壽皇殿行禮

詣弘仁寺拈香

是日

起居注官德昌紀昀

初二日丁亥大學士阿桂于敏中等奉

諭旨上年豫省儀封考城一帶黃河漫口被災較

重朕心深為軫惻業經降旨截留漕糧二十萬

石并留豫省新漕十萬石又先後撥運兩淮鹽

課一百萬兩戶部庫銀六十萬兩命尚書袁守

侗前往查辦董飭有司實心賑恤並節經降旨

蠲緩兼施災民自可不致失所第念藉賑貧民

向資官廩入春東作方興正在青黃不接之際

若輒行按例停止未免餬口維艱深為軫念著

再加恩將被災較重之儀封考城祥符陳留杞

縣商邱寧陵睢州鹿邑柘城十州縣十分災之

極貧加賑兩個月十分災之次貧同九分災之

極次貧各加賑一個月咸俾惠洽始和其餘被

災較輕各地方有應行酌借口糧籽種之處該

撫察看情形妥協辦理務使窮簷均沾愷澤副

朕加惠無已至意該部遵諭速行又奉

諭旨上年安徽亳州蒙城等處因上游黃水漲溢

田廬淹浸被災亦重而懷遠等州等州縣有

懷遠等州縣有

先旱而復被水者節經降旨令該撫切實查勘
蠲賑兼施災黎自可不致失所第念東作方興

當此青黃不接之時例賑將停麥秋未逮小民
口食恐尚不免拮据著再加恩將災重之亳州
蒙城二州縣九十分災貧民無論極次俱各加
賑兩個月其八分災貧民及阜陽懷遠宿州鳳
陽靈璧壽州鳳臺泗州盱眙五河天長等十一

州縣鳳陽長淮泗州三衛七分災以上貧民無
論極次俱各加賑一個月至無庸加賑各地方
有應行酌借口糧籽種之處並著該撫察看情
形分別妥辦務俾均霑實惠用溥春祺該部即
遵諭行又奉

諭旨上年湖北漢陽安陸荊州各府屬夏禾被旱
入秋漢江盛漲又被淹浸災分較重業經降旨

該督撫照例給賑以示優恤第念今春正賑已
畢尚屆青黃不接之時民食未免拮据著再加
恩將江夏漢陽漢川黃陂孝感鍾祥京山潛江
天門荊門雲夢應城江陵公安石首監利襄陽
宜城十八州縣及屯田坐落各州縣之武昌武
左沔陽黃州德安荊州荊左荊右襄陽九衛成
災七八九十分極次貧軍民俱各加賑一個月

以資東作其無庸展賑各州縣衛亦著察看情
形分別酌借口糧籽種俾得盡力南畝以待麥
秋該督撫等董率屬負責實心經理務使窮簷均
霑渥澤該部遵諭速行

是日

起居注官夢吉金士松

初三日戊子大學士阿桂等奉

諭旨前據陳輝祖奏請撥辦賑銀七十萬兩業已降旨撥給其奏片聲請另撥銀六十萬兩以備加賑之需經軍機大臣具奏以該撫所稱尚屬約略之詞未便遽撥令該督撫將實在應需加賑折色銀數若干詳悉查核覆奏到日再定意在核實辦理並非為節省帑項起見也今據三寶等奏江夏等十八州縣及九衛所加賑一月口糧需費折銀五十九萬八千七百六十餘兩擬借用司庫封貯銀兩及寄貯荊州滿營馬價並鑄錢餘息等銀俟將來陸續歸款此時毋庸請撥等語所奏非是朕惠愛黎元痼瘼在抱凡遇水旱偏災無不即發帑金多方賑恤期無一夫失所即數逾百萬從不稍有吝惜此天下臣民所共見共知者況今庫藏充盈其所請之六

十萬兩尚不及庫貯百分之一且用以贍恤災黎更何所靳乎三寶等既經查明實需加賑銀約六十萬兩即應奏請撥給乃紛紛籌借動用而以暫時毋庸撥發為詞所借各款將來仍須分別歸還何必徒費一番周折三寶等非特不能善體朕意亦併不善於辦事矣如照伊等所奏恐外間無識之徒妄生議論且恐他省督撫聞之漫為臆度遇有應辦災賑轉致諱匿所係甚大封疆大臣豈可不以保赤為懷存此惜費小見乎著於戶部庫帑內即撥銀六十萬兩解往該省為加賑之需該督撫務董飭所屬實力妥辦使貧民均霑實惠該部遵諭速行並將此通諭中外知之自是日始

上以上辛祈穀于

上帝

御齋宮致齋三日

是日

起居注官陸費墀觀文

初四日巳丑大學士阿桂于敏中等奉

諭旨陳輝祖著調補河南巡撫其湖北巡撫員缺
即著鄭大進補授陳輝祖接奉諭旨即將印信

交與三寶兼署迅速前往河南鄭大進俟陳輝
祖到後將一切現辦事宜詳晰告知即行起程
赴湖北新任俱不必來京請訓又奉

諭旨上年江蘇上元等州縣衛夏間雨澤愆期高
阜地畝被旱成災而高寶一帶因湖河水勢感
長開壩宣洩下河低田被淹致成偏災業經降
旨令該督撫撫恤蠲緩俾災民不致失所第念

東作將興青黃不接茅簷口食未免拮据著再
加恩將江浦六合清河高郵甘泉東臺泰州海
州沭陽上元江寧句容丹陽金壇山陽阜寧桃
源安東鹽城江都興化寶應蕭縣宿遷吳縣溧
陽等二十六州縣又鎮江淮安大河揚州徐州
五衛八九分災之極次貧及七分災之極貧各
加賑一個月俾資接濟其餘無庸展賑各州縣

衛今春如有應行的借籽種口糧牛具之處並
著該督撫察看情形分別妥辦務使均霑實惠
以普開韶恩澤該部即遵諭行又奉

諭旨昨歲甘肅臯蘭等三十六廳州縣因夏間雨
澤愆期以致田畝被旱成災節經降旨令該督
等切實查勘賑恤兼施俾無失所第念臯蘭河
州靜寧固原平番安定涇州等七州縣被旱情

形較重開春正賑既畢民食未免拮据著加恩
各展賑一個月用數春澤其餘被災較輕地方
雖亦經照例賑恤如今春尚有缺乏籽種口糧
之戶並著該督隨時體察酌借以資接濟勒爾
謹務董率所屬實心料理俾得均霑實惠以副
朕軫恤災黎至意該部遵諭速行是日禮部奏
本月初六日

皇上祭

祈穀壇禮成後應帶領朝鮮國使臣瞻仰

天顏一摺奉

諭旨知道了是日

上御齋宮

是日

起居注官富炎泰彭紹觀

初五日庚寅

上御太和殿視上辛祈穀于

上帝祝版已刻

詣

園丘齋宮

是日

起居注官國柱李汪度朱珪白麟

初六日辛卯寅刻

上詣

祈年殿行祈穀于

上帝禮禮成

駕還宮

是日

起居注官德昌褚廷璋陸錫熊成榮

初七日壬辰

上詣

大高玄殿行禮

詣永安寺拈香是日大學士阿桂于敏中等奉

諭旨據李侍堯奏雲南永昌一協地處極邊路通

緬地須藉將領大員往來稽察該協副將劉乘

龍於邊防要地不甚相宜請以維西協副將德

光調補又曲尋協副將瑪郎阿現在患病告假

該協附近省城與沿邊要缺迴殊即請以劉乘

龍調補等語著照所請德光著調補永昌協副

將劉乘龍准調補曲尋協副將所遺雲南維西

協副將員缺緊要著該部照例揀選帶領引見

簡補

是日

起居注官夢吉吳省欽

初八日癸巳

上詣

雍和宮拈香

是日

起居注官觀文鄒奕孝

初九日甲午

上詣

大高玄殿行禮

詣永安寺拈香是日安南國王黎維禎奏欽奉

諭旨釋放入邊混冒使臣跟役二犯回國自行懲

治另整儀物專員具表謝

恩一摺大學士阿桂于敏中等奉

諭旨覽王奏謝知道了不必再行具表專員謝恩